

※新型コロナウイルス、インフルエンザ感染防止にご協力をお願い致します。
※「自問タイム」を設定し、「下野新聞読者登壇」(10代の声)への投稿に挑戦しています。



学校だより 若竹

学校教育目標「自ら学び考え行動する生徒」
スローガン～やる気・笑顔・感謝～



12月号 (第19)

令和5年12月1日
都賀中学校長 倉井 誠(文責)

都賀中学校の、毎日の充実した学校生活から……。

●授業力、指導力向上のために～「校内一人一研究授業」を実施しています!～

昨年度まで、都賀ブロックの児童生徒一人ひとりに安心・自信・意欲を高めるための学習指導や学業指導の在り方及び全ての児童生徒の学びやすさを目指した指導・支援の方法について研究し、都賀地区小・中学校での更なる取組の充実、そして市全体の学力向上に資するため、栃木市教委から指定を受け、3年間研究をしてきました。その成果として、教科の専門性はもとより、小中連携の視点からも多くの学びの機会となりました。

市指定の研究は終わりましたが、私たち教職員の使命は授業であることは言うまでもありません。そのために、本校では、「一人一研究授業」を実施し、全教職員で授業を見合い、授業力、指導力の向上に努めています。11月16日の学校開放時にもたくさんの保護者の皆さまにご来校頂いたところですが、今後も、生徒の確かな学力向上に向けて、私たち教職員もしっかりと学び続けて参ります。

●「親子学び合い事業」(テーマ: ネット時代の歩き方を考えよう)を実施しました。(11/14(火))

「ネット時代の歩き方講習会」ということで、目的は、

- (1) インターネット利用における様々な課題を知り、関わり方を考えられるようにすること。
- (2) インターネットとの関わり方や望ましい将来について、主体的に考えるきっかけとすること。

の2点です。
そこで、講師として、栃木ネット利用アドバイザーの**様、都賀中学校にお越しいただきました。館野先生は、栃木県民会議が主催する「親子学び合い事業講師養成講座」を修了し、県民会議理事長から正式に講師として認定され、地域のボランティアとして、ご活躍されています。

特に今回は、文字言語による、より良いコミュニケーションについて、分かりやすいお話を頂きました。生徒たちも熱心に拝聴し、多くの学びがあったようです。また、本校の保護者7名のご参加も頂きました。

講演会で学んだことを今後の生活に生かせるように支援していきます。ご家庭でもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



都賀中学校の更なる発展を目指して……



第2回学校運営協議会(11/16)

本校学校運営協議会委員のご参加を頂き、本校の現状と課題、また、教員の働き方改革をテーマに熱心にご協議頂きました。また、現在、保護者の皆さまに学校評価アンケートを実施していますが、この評価項目についても検討して頂きました。

そして、4校時は全学級の授業参観、その後、給食の試食をして頂きました。

次回は、この評価結果をもとに、次年度に向けて、良い面はさらに伸ばし、改善点については、反省を加えながら、向上策を考えていきたいと思っております。

学校運営協議会委員の皆様には、いつも温かく本校を支えて頂きまして、ありがとうございます。



入学説明会(12/8)&生徒会役員立会演説会・選挙(12/11)を実施します!

来年度入学予定の6年生児童、保護者の皆様にご来校頂き、本校の「入学説明会」を行います。中学校入学までの準備や心構え、中学校での学習や生活などについて、本校教職員から詳しい説明を致します。都賀中学校の教職員、生徒一同、入学を心から楽しみにしています。

また、来年度の生徒会役員を決めるため、立会演説会、選挙を行います。2年生から会長候補9名、1年生から副会長候補4名が立候補をしています。

その選挙活動として、立候補者や応援者が、毎朝、あいさつをしながら、熱心に清き一票を呼びかけています。どの立候補者も、生徒会をさらに盛り上げ、学校生活を楽しく前向きに、そして充実しようとする意気込みが感じられ、とても頼もしく思います。いよいよ、3年生からのバトンを受け継ぐ時期が来ました。

“先生の働き方改革推進”のご協力のお願いについて

第2回学校運営協議会でも話題としました、「先生の働き方改革」を進めるため、先日、市教委から全家庭にリーフレット（栃木市教育委員会発行 R5.10月）が配付されました。ご覧いただけただかと思いますが、改めて「保護者や地域の皆さまにお願いしたいこと！」の一部を掲載いたします。

以下の資料は、「学校・教師が担う業務の明確化・適正化について」及び「部活動指導」についての抜粋です。

改革を推進するため、何卒、ご理解、ご協力を賜りますようどうぞお願いいたします。ご質問やご意見等ありましたら、どうぞご遠慮なくお申し出ください。学校運営委員会やPTA役員会等で改善策等について協議して参ります。

学校・教師が担う業務の明確化・適正化について

国では、以下のような業務整理を行い、「学校・教師が担う業務の明確化・適正化」を進めています。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
● 登下校に関する対応	● 調査・統計等への回答等	● 給食時の対応
● 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応	● 児童生徒の休み時間における対応	● 授業準備
● 学校徴収金の徴収・管理	● 校内清掃	● 学習評価や成績処理
● 地域ボランティアとの連絡調整	● 部活動	● 学校行事の準備・運営
		● 進路指導
		● 支援が必要な児童生徒・家庭への対応

【新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)平成31年1月より】

各学校の「学校運営協議会」において、学校・教師が行うべきことについて協議し、積極的な業務整理を進めていただきますようお願いいたします。

部活動指導について

●本市では、生徒の健康を守るため、「栃木市立中学校部活動の在り方に関する方針」を策定し、活動の目安を以下のとおり示しています。ご理解とご協力をお願いします。

【活動時間の設定】平日は2時間程度、週休日及び祝日、長期休業日は3時間程度

【休養日の設定】1週間のうち、少なくとも平日1日、土曜日及び日曜日は1日以上（週休日に休養日が取れない場合は、代わりの日を設ける。）

【休養期間の設定】長期休業日は、休養期間を設定

※短時間で、合理的かつ効果的な活動を行うことで、心身ともにバランスの取れた成長につながります！

●【休日における部活動の段階的な地域移行】を進めています。ご理解とご協力をお願いします。

・これまで学校教育で行ってきた部活動を学校から切り離し、地域のスポーツ団体等が主体となる地域クラブ活動へと移行する改革です。つまり“顧問”ではなく“地域クラブの指導者”が指導にあたります。

・地域の実情に応じて、まずは、休日における運動部活動から実施可能な部活動について、段階的な地域移行を進めています。

「校内人権週間」における本校の取組について

12月4日(月)～12月8日(金)まで、校内人権週間として、全校で重点的に人権学習に取り組みます。この主たるねらいは、次の2点です。

(1) 12月10日の世界人権デーにちなんで校内人権週間を設定し、各種活動を通して、人権感覚、人権意識高揚の一助とし、本校の人権教育活動の活性化を図る。

(2) 日常生活における身近な問題を通して「人権」とは何か、「人権を保障する」とはどういうことを考えさせながら、互いの立場を理解し合い、ともに成長しようとする態度と実践力を育てる。

本校での具体的学習として、栃木県人権作文コンテストに本校代表として出品した、1年生****さん、2年生****さん、3年生****さんの「人権作文」の朗読、また、人権教育に関する講話「多文化共生を考えよう」(講師：TABUWATA代表 ****氏)、そして、期間中「ふりかえり用紙」の記入を毎日行い、今の自分を見つめ直し、意識化を図ります。そして、この人権週間に限らず、今後も日常的に人権教育を推進して参ります。

冬休みに入ります！

12月25日(月)で2学期を終え、12月26日(火)～1月8日(月)まで、冬休みに入ります。地域の皆様、保護者の皆様、今まで以上に都賀中生を見守り、ご指導くださいますようお願いいたします。

【まことーク】 その7 ～「とある少年」の苦い思い出～

早いもので、令和5年も年の瀬を迎えてしまいました。日の短いこの時期になると思い出す苦い思い出があります。小学校低学年の頃です。いつものように近所のお兄さん達と日の暮れるまで遊んでいました。帰り道、駄菓子屋に寄ったのですが、少年は欲しいお菓子を買うのに10円足りず、お兄さんに借りました。

家に帰って、そのことを夕飯時に家族と話していると、「子供の頃からお金を借りるとは何事だ(怒)！すぐに返してこい！」と父に叱られました。もう外は真っ暗です。少年は、10円玉を右手に握りしめ、両側が林となっている細い砂利道を、外の暗さも手伝って、しくしく泣きながら、お兄さんの家に急いで走りました。

こんな少年も、素直で優しい生徒、協力的で温かい保護者や地域、毎日和やかな職員室に囲まれた中学校の校長になり、「貸したことは忘れても、借りたことは忘れない。」を肝に銘じて過ごしています。もし借りっぱなしのものがありましたら教えて下さい。そうしないとまた父に叱られそうで、安心して年越しができません。(笑)

コロナが落ち着いたものの、インフルエンザの心配が出てきましたが、都賀中学校での有意義な日々を過ごすことができ、毎日がとても充実しています。ありがとうございます。引き続き、「とある少年」は、校長職はもちろん、バスケットボールの審判活動も頑張ります。

それでは皆様、どうぞよいお年をお迎え下さい。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。

※「まことーク」は、“誠の話”をさせていただいています。